



Q 帯状疱疹ワクチン接種費用 の一部助成を

こじま ゆきひろ
小島 幸広 議員



A 坂戸鶴ヶ島医師会と実施に向けて 準備を進めている

問 テレビコマーシャルで頻繁に目にするほど帯状疱疹を発症する患者が多くなっていると考えられるが、実態は。

答 国民健康保険及び後期高齢者医療制度において、令和4年6月から5年5月の間に帯状疱疹予防接種の対象である50歳以上上の被保険者で診療を受けたのは、363件である。

問 各地方自治体の助成実施の状況は。

答 5年4月現在、63市町村中14市町、うち西部11市では、2市が実施している。50歳以上を対象として、生ワクチンは1回、不活化ワクチンは2回の助成を行っている。

問 国の動向待ちでなく、独自の助成制度の確立を。

問 国の審議会で定期予防接種化を検討するワクチンとして、効果や導入時期に関して検討している。現在は、予防接種法に基づかない任意接種の位置付けになつており、個人の意思において全額自費で接種するというのが基本的な考え方である。

答 そのような中、坂戸鶴ヶ島医師会から助成制度導入に関する要望書が本年7月に出された。6年度からの助成の実施に向けて同医師会と調整を行うなど、既に準備を進めている。

A 再編後の西中学校校庭 の活用について

たかしの
高篠 雅洋 議員



問 市民陸上競技記録会の参加者の推移は。

答 5年度は73人延べ112人の参加で、減少傾向にある。記録会の運営状況は。

答 NPO法人鶴ヶ島市スポーツ協会が川越市の陸上競技場で開催している。

問 駅伝競走大会の会場は農業

交流センターが中心だが、参加チーム数が多いと、道路が狭く危険な状態と危惧しているが参加者の動向、運営状況は。

答 4年度は過去最多の65チームが参加し、増加傾向にある。スタート時が課題であると市スポーツ協会から報告があった。

○その他質問 飼い犬の散歩中におけるマナー違反対策について

答 西中学校跡地への機能移転に際し、検討していきたい。また、高齢者向けスポーツ施設の確保や整備が重要と考えるが。

答 複合施設（旧西中学校）基本構想策定に向け、陸上競技トラックの整備は、陸上競技、グランドゴルフ場等、多種多様なメリットが大きいと思うが。



西中学校校庭